

第 126 号	<div style="text-align: center;">  <p>J R 東労組バス関東本部</p> </div>	
発行日 2026. 1.27		J R 東労組ホームページ

申 6 号 パワーハラスメントを撲滅し、安全で安心して 働くことのできる職場環境を求める申し入れ

第 2 回団体交渉

1 月 27 日 10 時より東京駅会議室において、申 6 号について議論を行なってきました。

成田空港支店での職場環境悪化をめぐり、会社と様々な確認をしてきました。

会社は、支店内で強い言動があった事実を認め、ドラレコ映像なども確認したと説明。一方で、産業医面談などから「わだかまりは解消した」との認識を示したが、組合からは組合員が心身を大きく損ない、管理者への信頼も失っていたことを指摘、双方の認識に差が見られました。

組合からは、当該管理者からの様々な暴言、えこひいき、不公平な点呼・交番運用、病気疑いを理由に内勤から外されたことなど、具体的な問題を多数示し、支店全体の雰囲気悪化を強調したところ、会社は暴言や不公平な扱いを否定せず、交番の偏りや内勤外しの事実を確認するとしました。

また、診断書がない状態で業務制限を行うのは不適切と明言し、10 月からの勤務管理システム導入や研修強化により再発防止を図る方針が示されました。今後、管理者の資質向上や労務管理の適正化を進めるとし、今回の件には適切に対処する姿勢が示されました。改めて組合からは、管理者の好き嫌いによる運用を排し、安心して働ける環境整備を求めました。



J R バス 関東で働く仲間を一つに！